

2016年10月27日
JR東日本仙台支社

「のって・みて・たべて」常磐線沿線の魅力をお届けします

JR東日本では、12月10日(土)に東日本大震災により不通区間となっていた常磐線(相馬～浜吉田間)の運転再開に合わせて、沿線地域の活性化を目的に各種取り組みを行います。

主な取り組みとしては、これまで磐越西線(郡山～会津若松間)で運行していた「フルーティアふくしま」を12月11日(日)に臨時運転する他、仙台駅にて沿線8自治体と連携し、地域の名産品の販売や宮城県在住の写真家が撮影したパネル展を開催します。復興への願いと共に常磐線運転再開を通じて、常磐線沿線の魅力と元気を発信して参ります。

1 運転再開に合わせ『フルーティアふくしま』が初めて仙台～原ノ町間を運転します！

(1) 概要

常磐線(相馬～浜吉田間)の運転再開に合わせて、12月11日(日)に「フルーティアふくしま」が仙台～原ノ町間を初めて運転します。東日本大震災の影響で不通となっていた宮城県と福島県が再び線路でつながった記念に、車内では地元のパティシエが監修する沿線のフルーツを使ったオリジナルスイーツを提供します。

(2) 運転日及び運転区間、発着時刻

運 転 日：2016年12月11日(日)

運 転 区 間：仙台～原ノ町間往復

運 転 時 刻：仙 台(10:40 発) 原ノ町(12:15 着)

原ノ町(14:48 発) 仙 台(16:18 着)

上記の運転時刻については、変更となる場合があります。



(3) 販売方法・旅行商品のご案内

販売方法・旅行商品の内容は、後日、旅行商品発売プレスでお知らせいたします。



写真は磐越西線(郡山～会津若松間)運転時の「フルーティアふくしま」で提供しているスイーツセットイメージです。実際に常磐線を走る「フルーティアふくしま」車内で提供するスイーツとは異なります。

2 常磐線（相馬～浜吉田間）運転再開に合わせて仙台駅でイベントを開催します！

（1）概要

仙台駅では沿線 8 自治体と連携し、仙台駅及びエスパル仙台店にて物販や観光 PR など運転再開を記念したイベントを JR 東日本グループ一体となり展開します。

（2）開催日時

12月7日（水）～12月11日（日） 5日間

物販営業時間は 10：00 ～ 21：00（最終日のみ 19：00 まで）



（3）開催内容（予定）

地域の特産品の販売（仙台駅ステンドグラス前、エスパル仙台店地下レストラン街）
水産加工品を始め「はらこめし」や「イチゴ」などの特産品の販売。

展示ブースの設置（仙台駅東西自由通路「杜の陽だまりギャラリー」）

宮城県在住の写真家「武川健太」氏が撮影したパネル展、甲冑など地域の伝統工芸品や特産品サンプルの展示。

ステージアトラクションと観光 PR（仙台駅東西自由通路「杜の陽だまりギャラリー」）

各自治体による伝統芸能の演舞や、ゆるキャラによる観光 PR など。

限定メニューの提供（エスパル仙台店地下レストラン街一部店舗）

常磐線沿線の食材を使用した期間限定メニューを提供します。



【実施イメージ(杜の陽だまりギャラリー)】



【展示イメージ(南相馬市の甲冑)】



【展示イメージ(相馬野馬追)】



【展示イメージ(久ノ浜の天狗)】